



2026年9月7日

各 位

上場会社名 旭コンクリート工業株式会社
代 表 者 代表取締役社長 狩野堅太郎
(コード番号5268 東証スタンダード市場)
問 合 せ 先 取締役総務部長 大館一夫
(TEL 03-3542-1206)

2027年3月期第2四半期(中間期)及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2026年5月14日に公表した2027年3月期第2四半期(中間期)及び通期業績予想につきまして、下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2027年3月期第2四半期(中間期)業績予想の修正(2026年4月1日～2026年9月30日)

(金額:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想(A)	3,400	270	320	210	15円95銭
今回修正予想(B)	3,400	410	490	320	24円30銭
増減額(B-A)	0	140	170	110	—
増減率(%)	0.0	51.9	53.1	52.4	—
(参考)前年実績 (2026年3月期第2四半期)	2,969	70	119	80	6円15銭

2. 2027年3月期通期業績予想の修正(2026年4月1日～2027年3月31日)

(金額:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	7,800	620	700	470	35円69銭
今回修正予想(B)	7,800	700	820	540	41円00銭
増減額(B-A)	0	80	120	70	—
増減率(%)	0.0	12.9	17.1	14.9	—
(参考)前年実績 (2026年3月期)	7,636	609	676	455	34円57銭

3. 修正の理由

2027年3月期第2四半期(中間期)業績予想につきましては、第1四半期の製品販売に於いて、下半期に見込んでいた受注製品の売上の一部を前倒しで計上したことに加え、採算性の高い製品の売上構成比が上昇いたしました。また、従来から取り組んでいる採算性を重視した選別受注および生産効率の向上効果もあり、第2四半期累計期間(中間期)の営業利益、経常利益および中間純利益は、前回公表した業績予想を上回る見込みです。なお、売上高は期初予想の達成に向けて概ね堅調に推移していることから、当初予想の達成を見込んでおります。

また、通期業績予想につきましては、期初予想に織り込んだ受注案件の売上が概ね計画どおりに推移すると見込まれることから、売上高は当初予想を据え置いております。なお、営業利益、経常利益及び当期純利益につきましては、上半期の業績予想を踏まえた見通しとしております。

注)本資料に掲載されている予想は、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報に基づき判断したものであり、内在する様々な不確定要素により、将来における当社の実際の業績と大きく異なる可能性があります。

以 上